遊びを通してエコを学ぶ
「かえっこバザール郡山」開催

→おもちゃを選ぶのに真剣な子どもたち。

平成25年12月22日（日）、福島県郡山市労働福祉会館にて、「第6回かえっこバザール郡山」を開催しました。当イベント実行委員会は当社社員が中心となり、無事開催することができました。

山北ニュース

発　行　元

山北調査設計㈱

〒963-0204
福島県郡山市土瓜1-209
TEL：024-951-7293
FAX：024-951-7273
http://www.yamakita.tv

「かえっこ」とは？

「かえっこ」とは、遊ばなくなったおもちゃを持ち寄り、世界共通のこども通貨・カエルポイントに交換し、そのポイントを使って別のおもちゃと交換するという遊びです。

子どもたちがメインのイベントであり、当日おもちゃを持ってきた子どもに対して、子どもたち自身がおもちゃの査定やオークションを行います。参加した子どもにとって擬似社会体験となります。

当社および郡山実行委員会では、親子で来場してもらうことで、親と子がコミュニケーションを図れる新たな場となり、環境活動および学習体験ができるようにという考えで開催しています。

平成22年夏の逢瀬川ふれあい通り（共催）から始まり、郡山市で6回目の開催です。およそ2年ぶりの開催となったためか、多くの親子が開場前から列を成して待ってくださいました。

→会場内の様子。手前はクリスマスの折り紙コーナー

今回はクリスマス目前の開催のため、折り紙やぬりえ等のワークショップにクリスマスの絵柄を取り入れ、ツリーも設置しました。テープと箱で作った簡易クリスマスツリーでしたが、なかなか好評だったようです。

従来のペットボトルボウリング・わなげ、釣り、カルタ等のワークショップに、新たにマッチ棒パズルやトリックアートを追加し、より楽しめる内容になったかと思います。そのぶん準備に追われる日々でしたが、会場内に響く子どもたちの声に、やって良かったと喜びもひとしおでした。

当日は品川郡山市長も足を運んでくださり、子どもたちとワークショップを体験していただきました。

→会場案内で頑張ってくれたがくとくん・おんぷちゃん